

高潮・台風

高潮は増水の速度が速く、満潮時刻の前後数時間は、潮位が短時間のうちに異常に上昇することがあります。台風が接近・上陸している時は十分に注意しましょう。

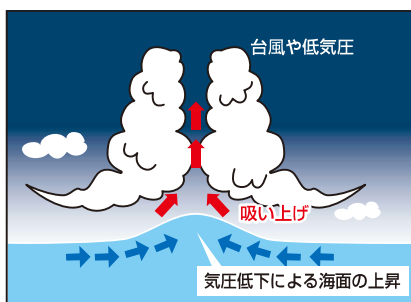
高潮が発生する仕組み

高潮とは、台風や発達した低気圧の接近により、海面が異常に高くなる現象です。高潮が発生するとその高い潮位と波浪・強風により、海水が堤防を越える可能性が高くなります。

また、高潮が発生している海域に流れ込む河川があれば、高い潮位や波浪により河川の流れが阻害されます。そのため、川沿いでは氾濫が発生し、海岸から離れた内陸部にまで被害を及ぼすこともあります。

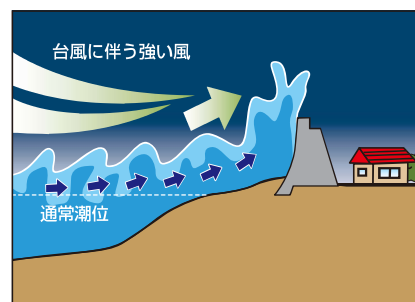
● 吸い上げ効果

台風や発達した低気圧の中心が接近すると、中心付近の気圧が低下し、海面が吸い上げられて上昇します。気圧が1hPa低下すると海面は1cm上昇します。例えば、950hPaの台風が接近すると、1000hPaだった時より50cm海面が上昇します。



● 吹き寄せ効果

台風による強い風が沖から海岸に向かって長時間吹き続けると、海水が海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が異常に上昇します。吹き寄せ効果は風速や海岸の状況により大きく異なり、V字型の湾の奥ほど高くなります。



高潮注意報・警報の基準となる潮位

高潮注意報	高潮警報	高潮特別警報
潮位1.6m	潮位1.9m	数十年に一度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮となると予想される場合



台風

日本には毎年多数の台風が接近あるいは上陸し、たびたび大きな被害をもたらします。台風の接近が予想される際は、台風情報に十分注意し、被害のないように備えることが必要です。

大きさ	風速15m/秒以上の半径	強さ	最大風速
大型(大きい)	500km以上~800km未満	強い	33m/秒以上~44m/秒未満
超大型(非常に大きい)	800km以上	非常に強い	44m/秒以上~54m/秒未満
		猛烈な	54m/秒以上

風の強さと吹き方

10m/秒以上~15m/秒未満	15m/秒以上~20m/秒未満	20m/秒以上~25m/秒未満	25m/秒以上~
風に向かって歩きにくくなります。傘がさしにくくなります。	風に向かって歩けなくなります。転倒する人もいます。	しっかりと身体を確保しないと転倒します。風で飛ばされた物で窓ガラスが割れることもあります。	立っていられなくなります。屋外での行動は危険。樹木が根こそぎ倒れ始めます。